内視鏡的粘膜下層剥離術(大腸ESD)を受けられる患者さまへ

患者氏名：　　様　　受持医師：　　受持看護師：　　患者様用

月 日(日 時)	／	／		／	／	／
経 過(病日等)	前日	当日治療前	当日治療後	治療後1日目	治療後2～4日目	治療後5日目
達成目標	◆退院基準を理解し、同意する ◆治療の必要生が理解でき、同意する	◆治療について不安がない	◆体温38.0度以上の発熱がない ◆循環動態が安定している ◆下血がない ◆腹痛がない	◆体温38.0度以上の発熱がない ◆循環動態が安定している ◆下血がない ◆腹痛がない ◆貧血の憎悪がない ◆食事が開始できる	◆循環動態が安定している ◆腹痛がない	＜退院基準＞ ◆腹痛がない ◆血液検査の結果で貧血の進行がない ◆退院後の生活について理解できる
治療・薬剤 （点滴・内服）	夕食後、眠前に下剤の内服があります	朝より下剤を内服していただきます 治療開始前より点滴を行います	治療後1時間後より少量の飲水、内服が再開になります	点滴を行います（採血の結果がよくお食事が食べられれば日中で終了となります）	治療後2日目で点滴が終了になります	
処置		下剤により便の塊がなくなったら看護師へお知らせください 内視鏡室の準備が整い次第、ご案内いたします				
検査	血液検査を行います 必要な場合にX線撮影、心電図を行います			X線撮影、血液検査を行います		血液検査を行います
活動・安静度	制限はありません →	→	検査終了後ベッド上安静です	病棟内歩行可能です	治療後4 日目より制限はありません	→
食事	夕食後より絶食です(水分は飲めます)	朝から絶食です 飲水は可能です	絶食です 治療終了1時間後から少量の水分は摂取できます	昼から食事が始まります （重湯です）	食事が3分粥→5分粥→軟菜食へとなります	
清潔	入浴ができます →	→		看護師が身体を拭きます	シャワー浴ができます →	→
排泄	制限はありません →	→	ポータブルトイレです	制限はありません →	→	→
患者様及びご家族への説明 リハビリ 栄養指導 服薬指導	検査について受持医師より説明いたします。 説明に納得いただいた後に、手術・検査承諾書に署名をお願いします。 薬剤師より薬について説明をいたします。 栄養評価を行い、必要時治療食となります。 入院費に関するご心配がありましたらお早めに総合受付6番窓口にご相談ください。 不明な点がありましたらお尋ねください。	取り外しのできる義歯と金属類を外して内視鏡室へ行きます。	下血や腹痛など異常がありましたらお知らせください。 	→	治療後4日目に栄養士から栄養指導があります 	追加治療がない場合退院になります 日常生活について ・刺激物（アルコール等）や激しい運動は1週間はひかえてください ・吐血や黒い便がでたらすぐに受診してください

注　入院期間については現時点で予測される期間です。

国立病院機構熊本医療センター消化器内科　2021年3月改訂